



# 垂井町立表佐こども園 にこにこだより

No.9

令和7年12月号

木々の葉が落ち、冬の景色に変わる園庭で、子どもたちは鬼ごっこやドッジボール、スケーター等をして体を思いきり動かしながら遊んでいます。寒さの中でも、保育士や友達と夢中になって遊ぶ姿にたくましさを感じます。

今年も残りわずかになりました。本年もご家族と地域の皆様には、温かいご支援とご協力をいただきましてありがとうございました。来年も、子どもたちが笑顔で安心して安全に過ごせるよう楽しい園づくりをしていきたいと思ひます。

## 『ありがとう』の気持ちを伝えたいよ(勤労感謝の日)



給食の調理員



ゴミ収集の方



表佐太鼓の先生



日頃お世話になっている様々な方に全園児で作ったプレゼントとともに『ありがとう』の気持ちを伝えました。

## 表佐小学校5年生との交流



だるまさんがころんだ!

表佐小学校5年生と一緒に『的あて』や『だるまさんがころんだ』等、小学生が園児のために考えてくれた遊びを楽しみました。交流を積み重ねる中で、ペアのお兄さんお姉さんの名前や顔をしっかりと覚えて、自分から話しかけたり、手をつなぎに行ったりする姿があらこちらで見られました。

## 異年齢の友達とのいろいろな体験



麩菓子買い物体験



玉入れ



園外散歩



給食



異年齢の友達と一緒に  
様々な活動をして  
楽しみました。



ごっこ遊び



## 手作り玩具で遊んだよ&『ありがとう』の気持ちを伝えたよ



輪投げ、入るかな～

3・2・1・・・発射!



玩具を作ってくれて、ありがとう



不破中学校3年生のお兄さんお姉さんが、家庭科の授業で、こども園の子どもたちの興味や発達を考えながら作った手作り玩具をいただきました。魚釣りやボウリング等、夢中になって遊ぶ子どもたちの姿がたくさん見られました。後日、4・5歳児が『おもちゃを作ってくれてありがとう』『楽しかったよ』という思いを伝えに不破中学校へ行きました。